第8回世界のウチナーンチュ大会の開催について

The 8th Worldwide Uchinanchu Festival

(概要)約42万人と推計される海外のウチナーンチュをはじめ、沖縄にゆかりのある人々が、母県沖縄に集い、各種イベントなどを通じて、ウチナーンチュの多様な交流の促進、交流基盤となるウチナーネットワークの継承・拡充、次世代の育成等を目的に、5年毎に開催される。

開催方針 時期:2027年(令和9年10月)

- 〇世界中から参加するウチナーンチュが主体的に 企画・運営等に関わるイベントを目指す。
- 〇世界各地のウチナーンチュと共に大会を祝い、 成功に導くため、「世界のウチナーンチュの日」 を中心とした期間に開催する ※10月30日を含めた期間(予定)

10.30 世界のウチナーンチュの日 WORLD UCHINANCHU DAY



【問い合わせ先】 沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課 ウチナーネットワーク推進班(866-2479)

北米沖縄県人会サミット North American Okinawa Kenjinkai Summit



レセプション

日 時:2025年1月10日(金)18:00~20:30(予定)

場 所:ダブルツリー・バイ・ヒルトン・ロサンゼルス・ダウンタウン

参加者:在北米(アメリカ、カナダ)沖縄県人会代表、招待者、県関係者

形 式:円卓、着座、余興あり

言語:英語、日本語





県人会サミット



日 時:2025年1月11日(土)10:00~15:30(予定)

場の所:ダブルツリー・バイ・ヒルトン・ロサンゼルス・ダウンタウン

分科会

●以下の3つ議題に分かれて意見交換を行う。

A 文化芸能を契機とした交流

B第8回世界のウチナーンチュ大会のイベント企画

C 北米エリアにおける県人会同士の連携及び県人会の運営

●グループ(トピック)ごとに、意見交換の内容や沖縄県への提案をまとめる。

不会議

- ●「県人会の活動状況」の発表(事例紹介)を行う。
- ●分科会の意見交換の内容及び沖縄県への提案について、グループ(トピック)ごとに発表を行う。
- ●各トピックの提案を全体で意見交換し、北米県人会の提言として、知事へ 報告する。

第8回世界のウチナーンチュ大会において、大会プログラム化・事業化・制度化

沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ制度実施要綱(仮称) (案)に対する意見募集について

【これまでの取組】

令和3年3月「沖縄県性の多様性尊重宣言(美ら島にじいろ宣言)」を公表

令和5年3月「沖縄県差別のない社会づくり条例」を制定

・各種啓発活動 ・LGBTQにじいろ相談を開設

【令和6年度の新たな取組】

"パートナーシップ・ファミリーシップ制度"

を導入

パブリックコメントの実施期間

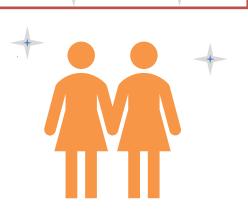
令和6年12月27日(金)~令和7年1月27日(月)

提出方法

電子メール又は郵送



【提出先】 沖縄県こども未来部 女性力・ダイバーシティ推進課



沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ制度実施要綱(仮称) (案)に対する意見募集について

要綱(案)の主な特徴

【制度の対象者】

- 〇性的マイノリティ当事者だけでなく、事実婚のカップルも含む
- 〇子や親など近親者も家族として届出可能 (いわゆる、ファミリーシップ制度)

【その他、手続き面での利便性向上】

○通称名の使用が可能

(例:戸籍上は男性「太郎」だが、社会生活上日常的に 使用している「花子」を通称名として届出)

〇郵送での届出が可能(オンライン上で本人確認)



沖縄県公文書等の管理に関する条例(仮称)に対する <u>意見募集について</u>

【これまでの取組】

令和6年2月 令和6年1月、3月 令和6年4月以降 条例の骨子案についてパブリックコメントを実施公文書管理のあり方有識者懇話会の意見を聴取

有識者懇話会の意見、パブコメ意見を踏まえつつ、

条例の規定の検討を進めている。



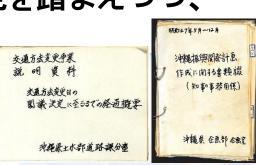
パブリックコメントの実施期間

令和6年12月26日(木)~令和7年1月23日(木)

提出方法

電子メール、ファックス 又は郵送

【提出先】 沖縄県総務部総務私学課



沖縄県公文書館





地域外交の展開

3月には、沖縄県地域外交基本方針を策定、4月には、 平和・地域外交推進課を新設しました。

9月には、米国ワシントンDCとニューヨークを訪問し、沖縄の基地問題の解決や平和的な外交・対話による緊張緩和と信頼醸成の重要性を訴えました。

また、韓国済州特別自治道、南米のボリビア、ペルー、中国、台湾を訪問し、経済分野の交流、ウチナーネットワークとの連携強化を図りました。

さらに、北東アジア地域自治体連合(NEAR)への参加や、済州特別自治道との友好協力都市協定の締結など、海外とのネットワークの構築に取り組みました。





災害への対応

1月に発生した能登半島地震では、沖縄県支援対策本部を設置し、県内への避難者受入などの被災者支援や石川県への人員派遣などの人的支援を行いました。

県内においては、4月の津波警報の発表、台風3号及び台風21号の接近にあたり、被害情報等の収集、県民・観光客等への避難の呼びかけ等を行いました。

11月の北部地域における大雨では、浸水による住家被害、道路の損壊などが多数発生する中、災害対策本部や災害救助法等に関する御指摘もあり、連絡体制等について直ちに改善を図りました。

12月24日には、国、県、市町村及び関係機関とともに振り返りを行い、今後の防災体制の強化を確認したほか、被災地の支援・復旧に取り組んでいるところです。





各部局の取り組み

- 1 児童家庭支援センター「美ら虹」及び 若年妊産婦の居場所「ポノ(PONO.CO)」 開所(こども未来部)
- 2 ウチナーネットワーク次世代継承キャラバン (文化観光スポーツ部)
- 3 第2回沖縄空手少年少女世界大会、 デフバレーボール世界選手権2024 (文化観光スポーツ部)



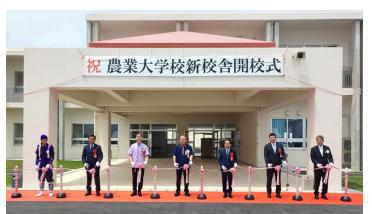




各部局の取り組み

- 4 米国より琉球国王の肖像画「御後絵」4点を含む 文化財計20点が返還(教育庁)
- 5 第32軍司令部壕の県史跡指定及び保存・公開 (教育庁、知事公室)

6 県立農業大学校新校舎開校 (農林水産部)







- 各部局の取り組み
- 7 対馬丸慰霊祭 (生活福祉部、知事公室)
- 8 沖縄県犯罪被害者等見舞金制度の創設 (生活福祉部)
- 9 わった一バス利用乗車体験事業 (企画部)





各部局の取り組み

- 10 渡嘉敷村への水道用水供給開始 (企業局)
- 11 国連特別報告者の沖縄招へい (知事公室)
- 12 済州特別自治道との友好協力都市協定(知事公室)





各部局の取り組み

- 13 中城御殿の起工式・覚書調印式 (土木建築部)
- 14 泡盛を含む日本の「伝統的酒造り」が ユネスコ無形文化遺産へ登録 (商工労働部)
- 15 沖縄県動物の愛護及び管理に関する 条例の制定(環境部)





- ◆ 地域外交の展開
- ◆ 災害への対応
- 1 児童家庭支援センター「美ら虹」及び若年妊産婦の居場所「ポノ(PONO.CO)」開所(こども未来部)
- 2 ウチナーネットワーク次世代継承キャラバン(文化観光スポーツ部)
- 3 第2回沖縄空手少年少女世界大会、デフバレーボール世界選手権2024(文化観光スポーツ部)
- 4 米国より琉球国王の肖像画「御後絵」4点を含む文化財計20点が返還(教育庁)
- 5 第32軍司令部壕の県史跡指定及び保存・公開(教育庁、知事公室)
- 6 県立農業大学校新校舎開校(農林水産部)
- 7 対馬丸慰霊祭(生活福祉部、知事公室)
- 8 沖縄県犯罪被害者等見舞金制度の創設(生活福祉部)
- 9 わった一バス利用乗車体験事業(企画部)
- 10 渡嘉敷村への水道用水供給開始(企業局)
- 11 国連特別報告者の沖縄招へい(知事公室)
- 12 済州特別自治道との友好協力都市協定(知事公室)
- 13 中城御殿の起工式・覚書調印式(土木建築部)
- 14 泡盛を含む日本の「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産へ登録(商工労働部)
- 15 沖縄県動物の愛護及び管理に関する条例の制定(環境部)